



～校訓～ 「立志 善心 叡智」  
 ～学校教育目標～ 「学び合い 支え合い 高め合い」  
 ホームページ・ブログをご覧ください(随時更新)  
<http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokutyul/>

## いよいよ2020年が始まりました!

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします!



いよいよ2020年が始まりました。皆さんはお正月をどんな思いで迎えられましたか。昨年は、西仙北中生の一生懸命がんばる姿や思いやりあふれる場面をたくさん見ることができ、本当にうれしい一年でした。今年も、みんなが「心寄せ合って」、楽しく、健康で安全な一年になることを願っています。優しく思いやりあふれる西仙北中生です。が、昨年は少々遠慮してしまったり、言動に自信がもてなかったりする場面もあったような気がします。今年は何事にもチャレンジ精神で、もっとポジティブな気持ちをもってほしいと思います。苦しい場面でも「この苦しさは、私をもっと強くしてくれるんだ!心が鍛えられているんだ!」と前向きに考えてほしいと思います。この精神こそ、次の幸運を呼び込むものとなります。期待しています!

地域の皆様、今年も西仙北中学校をよろしくお祈りいたします。

## 大仙市海外(オーストラリア)派遣事業

たくさんの楽しい思い出、たくさんの学びを得ることができました

今年度の大仙市中学生海外派遣事業に、本校から2年生の女子3名が参加し、1月4日(土)から約1週間の日程でオーストラリアでの体験学習を行ってきました。

3名は、学校が始まった14日(火)の朝、職員室を訪れ、体験の様子を笑顔で報告してくれました。3名とも、とても楽しかったのはもちろんですが、新たな友人がたくさんできたことや、本などで見るのと違って、実際目で見たり体験したりすることで、今まで知らなかったことをたくさん学ぶことができたことを輝かせながら話してくれました。

3名の皆さんには、これからの人生の大きな財産となった今回の経験を、西仙北中の皆さんをはじめ、外にどんどん発信してほしいと思います。



## 大仙市中学生議会

「大仙市の未来は私たちがつくる」のスローガンのもと行われました

1月9日(木)、大仙市の本物の市議会本物の会場で、大仙市の中学生が大仙市について意見を交換する「大仙市中学生議会」が行われました。

西仙北中から参加した生徒会副会長は、2年前に起きた洪水被害について、堤防工事による洪水の軽減効果「洪水などの災害が起きる際の住民に知らせるためのサイレン等」について質問しました。市古建設部長さんや佐藤副市長さんが丁寧に答えてくれました。自分たちの質問に、行政関係の皆さんが一生懸命に答えてくれたことに、2人ともとても感動した様子でした。2人には、今回の議会で学んだことを、ぜひ西仙北中学校の生徒会に生かしてもらえればと思います。

(youtube「大仙市中学生議会」で当日の様が見られます)



## 3年生の受験に向けたがんばりを応援!

休み返上でラストスパートの頑張りです。応援をお願いします!

以前も紹介しましたが、3年生は本当に真剣に勉強に向かっています。また、面接練習も始まって、これまでに以上職員室に入ってくる姿などが立派になってきています。3年生全員の「受験」という場に心じた素晴らしい前向きな姿勢が感じられます。また、1月7日(火)の実力テストは、本番の一般選抜と同じ時間帯で行われ、これまでと違った緊張感のある様子でした。

年が明けてすぐの1月7日(火)から試験が行われた高校もあり、すでに卒業後の進路が決定した人もいます。

西仙北中では、先生方はもちろん、全校体制で3年生を応援していきたいと考えています。3年生には健康に留意して、自分の目指すべき進路に向かってほしいと思います。



## シェイクアウト訓練+停電想定避難訓練

いざという時のために、みんなが真剣に取り組みました!

1月23日(木)に大仙市一斉のシェイクアウト訓練がありました。これは、地震が発生したときに身を守るための訓練で、「ドロップ(低くなる)」「カバー(頭を守る)」「ホールドオン(動かない)」が基本となっています。



午前11時に「大仙市防災ラジオ」での緊急放送を合図に訓練が始まりました。訓練では皆さん真剣に放送の指示通りの動きで身を守ることができました。今回は、これにプラスして、停電を想定した避難訓練も行いました。避難した体育館には、発電機を使って動かしたストーブ3台と照明3機が準備され、雰囲気高めました。

災害は突然やってきますし、訓練では予測できないような事態が発生すると思えます。そんなときに大切なことは「臨機応変な対応力」だと思います。普段の生活から、「自分で考え、自分で行動する」ことを心がけてほしいと思います。その積み重ねが、臨機応変な対応力を身につけることになると思っています。

## 県学習状況調査質問紙から見えてきたこと

自己有用感や自尊感情、家庭学習に課題が...

12月に行われました「県学習状況調査」は、点数を競争したりするものではありませんが、西仙北中は概ね県の平均を上回る結果でした。特に2年生は、昨年度の1年生のとき、合計点で県平均より10点ほど低かったのですが、今年度は10点上回る結果でした。また、この調査には質問紙もありました。西仙北中生で気になったところを挙げてみます。(上の段が1年生、下の段が2年生)

	西仙北	秋田県	比較
自分にはよいところがあると思う。	73.2	82.2	- 9.0
学校がある日の勉強が1時間以上	75.9	81.7	- 5.8
学校がある日の勉強が2時間以上	75.6	69.8	+ 5.8
学校が休みの日の勉強が1時間以上	27.8	64.9	-37.1
学校が休みの日の勉強が2時間以上	31.7	52.8	-21.1
	24.1	49.7	-25.6

最初の質問は「自己有用感」や「自尊感情」につながるもので、これからの社会では必要とされる自己アピール力にもつながると思います。家庭学習は時間の長短ではないと思いますが、それにしても家庭での学習時間の短さが気になります。

西仙北中では、これらの課題を少しでも克服できるように、生徒が自信をもてる場の設定や家庭学習の仕方についての具体的なアドバイスをしていきたいと思っています。

## 「大綱講演会」

「刈和野の大綱引き」の歴史などについて、詳しく学ぶことができました

いよいよ「刈和野の大綱引き」が来週に迫りました。これを前に、1月24日(金)、1年生を対象に毎年恒例の「大綱講演会」が行われました。



この日は、大綱保存会会長の今野さん、二日町建元の島さん、五日町建元の高橋さん、中央公民館の森さんにお越しいただき、長年受け継がれてきたこの伝統行事の歴史や地域の文化について、話をも聞かせていただきました。



講演会では、実際にわらを編んで綱にする作業や、綱と綱を合わせる作業もミニチュアで披露いただき、これまで分からなかったこともたくさん知ることができました。1年生の皆さんも真剣にお話を聞いていました。



実際の綱は、直径80cm、長さ200m、重さ20tの国内最大級の大綱になるそうです。このような全国的にも珍しい地域の行事に、皆さんも地域の一員としてできるだけ参加してほしいと思います。

## 2月の主な行事予定

日	曜	教育計画
1	土	アンサンブルコンサート(和ピア)
5	水	生徒総会
7	金	全校一斉基礎テスト⑨(英語) 公立高校前期選抜合格発表
10	月	綱のぼし、小綱つけ(1・2年) 刈和野大綱引き(生徒会ボランティア活動)
11	火	建国記念の日(祝日)
12	水	西仙北小6年生体験入学 市中学生海外派遣報告会(ふれあい文化センター)
13	木	公立高校一般選抜願書受付(~17正午)
15	土	西木地区招待バレーボール大会
16	日	テスト前部活動休止(~18日)
18	火	学校評議員会
19	水	公立高校一般選抜志願先変更(~21日正午) 後期期末テスト 生徒会専門委員会
20	木	西仙北小PTA(小6保護者への入学説明会)
21	金	3年生入試激励会
22	土	吹奏楽連盟楽器別講習会(中仙中)
23	日	天皇誕生日(祝日)
24	月	振替休日(祝日)
25	火	韓国LABO青少年交流事業(韓国学生来校)
27	木	PTA授業参観日
28	金	生徒会中央委員会

今年度は、予定されていた1・2年生のスキー教室(協和スキー場)を中止としました。